

# 日本三大美林の一つ、 青森ヒバの魅力を広めよう

---

学生団体ディベラボ

青森中央学院大学3年 國安 智輝

# 青森学生団体ディベラボとは

---

## Development Laboratory

(発展、進展) (研究所)

イベントの参加や商品開発事業などを通じて、

**青森の更なる発展**と **学生のスキルアップ**

を目指す学生団体！！



Development  
Laboratory

# 取り組むテーマ

---

## 青森ヒバ&今別町の魅力発信

### ①なぜ青森ヒバ？

青森を代表する地場産品の一つであるのに  
愛着・誇りを持たれていない現状

青森といえば？ →ねぶた、アスパム、りんご、三内丸山遺跡、ホタテ...

(R5.11月実施、1,161名が回答「青森市内高校生・大学生等の起業意欲アンケート」から)

# 取り組むテーマ（青森ヒバ）

東京には青森ヒバのブランド、  
ショップがある



コンテンツ力・需要は十分

AOMORI HIBA WOOD Products  
Cul de Sac - JAPON



<https://culdesac.jp/>

Filhiba®



現在のヒバ製品は  
精油、まな板、石鹸など  
高価格帯のものが多い  
→あまり身近に感じられていない？



もっと青森ヒバに対し特産品として  
愛着、誇りを持ってほしい

# 取り組むテーマ

---

## 青森ヒバを活用した今別町の魅力発信

### ②なぜ今別町？

- ・県内で最も人口減少・高齢化が進む
- ・JR津軽線の廃線

→自動車交通への転換が示されたものの、地域の暮らしの質・活力の低下が懸念される

# 事業目的

---

- ①青森ヒバをもっと身近に。特産品として愛着・誇りを持ってもらえるようにする
- ②今別町の魅力発信、地域活性化



青森ヒバに愛着、今別町をPRできるような商品開発

# 事業内容

---

(1) 既製品に比べ手に取りやすく、今別町のPRにつながるような

商品の開発・販売

(例) 今別町の特産品を表現した青森ヒバのキーホルダー

津軽線の駅標を模した青森ヒバのキーホルダー

(2) 青森ヒバと今別町の魅力を広めるトークイベント開催

# 連携を予定する団体

---

- 齋藤木材(株)
- 奥津軽社中合同会社

# 活動スケジュール

---

2024年6月～：関係者打合せ

2024年8月：現地調査・ヒアリング活動

2024年9月～：商品開発

2024年10月：学園祭での試作販売

2024年11月：トークイベント開催

2024年12月：商品販売

2025年3月：最終活動報告

# 収支予算 収入の部

単位: 千円

区 分	予算額	摘 要
自己負担額		
大学活動費	80	
市補助金額	480	令和6年度あおもりフィールドスタディ支援事業補助金
その他	40	試験販売売上 (@800*50)
合 計	600	

# 収支予算 支出の部

単位: 千円

科目	予算額	内訳			摘要
		自己負担	補助金	その他	
事務費	10	2	8		消耗品費等
原材料費	190	38	152		青森ヒバ、商品 発注費等
報償費	100	20	80		謝礼等
使用料及び賃借料	50	10	40		イベント参加費、 出展料
印刷製本費	50	10	40		PRポスター印刷 等
広告宣伝費	100	20	80		商品宣伝費
旅費交通費	100	20	80		移動経費
合計	600	120	480		